

ラスベガス万才 (1963)

VIVA LAS VEGAS

メディア 映画

ジャンル ミュージカル

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 86分

初公開日 1964/05/01

公開情報 MGM

【解説】

60年以降、つまり兵役に就いて丸くなってしまってからエルヴィスの映画の中では群を抜く一作で、J・カミングス製作＝G・シドニー監督のMGMミュージカルのよきセンスが発揮された感じだ。ヴェガスで一発当てた貧乏レーサー、ラッキーは、待望のエンジンが買えるとメカニックの相棒を大喜びさせたのも束の間、肝心の金をホテルの水泳教師ラスティを口説くのに夢中でプールに落してしまう。そこで、そのボーイとなって金を稼ぎ、イタリアの伯爵レーサー・エルモと、ラスティをめぐって恋のレースにもしのぎを削るという次第。冒頭、エルモの車の下周りを覗き込む男二人の背後にニョキッと現れるラスティ＝マーグレットの脚線美が美しい限り。全く彼女は顔もお尻も小さくて、永井豪のマンガ“キューティーハニー”が具現化したよう。正体の分からない彼女を探してのヴェガスの有名クラブめぐり。ホテル職員の芸能コンテスト等々の華やかさは当然期待通りだが、ロード・レースの場面で見れるネヴァダの風光もすがすがしく、一粒で二度おいしいキャラメルのような。チャチャチャ調の軽快な主題歌が、とってつけたようにフィナーレで再び唄われるあたり、これはパラマウント製の音楽映画ではなく、MGMのミュージカルなのだとはやはり意識させる。ハイライトは、マーグレットが毛皮を脱いだら水着とお約束の、コンテスト場面で唄われる“アプリケーション”。

【クレジット】

監督	ジョージ・シドニー	George Sidney	
製作	ジャック・カミングス	Jack Cummings	
	ジョージ・シドニー	George Sidney	
脚本	サリー・ベンソン	Sally Benson	
撮影	ジョセフ・バイロック	Joseph Biroc	
音楽	ジョージ・ストール	George Stoll	
出演	エルヴィス・プレスリー	Elvis Presley	ラッキー・ジャクソン
	アン＝マーグレット	Ann-Margret	ラスティ
	チェザーレ・ダノーヴァ	Cesare Danova	エルモ・マンチーニ伯爵
	ウィリアム・デマレスト	William Demarest	
	ジャック・カーター	Jack Carter	
	テリー・ガー	Teri Garr	